

とよろうつうしん



兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校

令和5年度

学校通信 卒業記念号

令和6年3月18日発行

ご卒業おめでとうございます

「ありがとう」の気持ち



校長 足立 昭吾

校庭に降り注ぐ日差しに春の訪れを感じます。小学部6年生はいよいよ卒業をむかえ、卒業生以外の子どもたちは、進級に向けて希望と期待をふくらませています。この1年間、子どもたちは学習や運動、様々な行事を通して心と体を鍛えて、知恵を磨き、確かな成長を遂げてきました。それぞれの思いや感慨を胸に、しっかりと1年のしめくりをし、6年生には小学部で学んだことを自信にして、中学部へ巣立ってほしいと思います。

成長の節目を迎えるにあたり子どもたちには、自らの成長を支えてくれた“人・もの・こと”すべてに感謝の心を持ち、感謝の気持ちを表して伝えられる人であってほしいです。「ありがとう」の気持ちは、人を和やかな温かい気持ちにさせ、お互いを心地よくさせてくれます。

新しい門出の春はもうすぐそこです。「ありがとう」の気持ちを表して、温かで前向きな気持ちで春を迎えたいと思います。

最後に、保護者・地域の皆様には、この1年間、本校教育活動に多大なるご理解とお力添えをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

小学部

今年度は、1年生3名を迎え、12名で小学部がスタートしました。

6年生の修学旅行では、特急『はまかぜ』を利用して、神戸方面に出かけました。アンパンマンミュージアム、神戸ベイクルーズ、神戸海洋博物館・カワサキワールドでは笑顔いっぱいで見学や体験を楽しみました。特に、お気に入りだったのは、神戸ベイクルーズでした。大きな船に乗り、神戸港内をグルッと1周しました。スカイデッキから見える景色や、海の風を楽しみました。

1～5年生の社会見学では、電車やバスを利用して城崎へ出かけました。事前学習で切符の購入方法を学習し、当日は、1人で券売機を操作し切符を購入できた児童もいました。

友だちと一緒に活動してきたことで、お休みした友だちがいると「〇〇ちゃんは？」と尋ねる子どもが増えてきました。また、少しずつ子ども同士でやりとりする様子も見られるようになりました。日々の小さな積み重ねや経験が、子どもたちの成長につながっていると感じています。

行事ごとに「〇〇がんばろう エイエイオー」と学部を盛り上げてくれた6年生。いよいよ卒業です。中学部でも個性を発揮し、元気いっぱい頑張ってくれることと思います。

今後も小学部のみなさん、『げんきよく』『たのしく』『えがおで』過ごしましょう。



※ 裏面へ

寄 宿 舎

舎生の余暇活動の充実を図り、生活経験を増やすことを目的に、「寄宿舍チャレンジデイ」を今年度7回行いました。様々な活動を積み重ね、舎生は自ら考え、積極的に行動できる力をつけてきています。

1 神武山&大学カフェ

神武山で思う存分、春見つけをした後、大学のカフェへ。落ち着いて店員さんとやりとりをし、自分で注文したスイーツを食べ、有意義な時間を過ごしました。



3 城崎散策の内容を相談

夏休みに実施する『寄宿舍登校日(城崎散策)』について、3人で相談して交通手段を決めた後、城崎での活動を地図を見ながら考えました。



5 ボウリング大会&くら寿司

まずはコープでボウリング。受付・靴のレンタル等自分でしました。夕食はくら寿司へ。自分の好きなものをタッチパネルで注文し、予算内に収まるように考えながら食べました。



2 ゲーム大会!

舎生がそれぞれ考えたゲームをしました。ゲームの内容、ルールの説明をみんなにわかりやすいように考え、ゲームに必要な物を作り、準備をしました。当日は大いに盛り上がりました。



寄宿舍登校日(城崎散策) 麦わら細工 電車 ロープウェイ

4 城崎散策の発表!

寄宿舍登校日で頑張ったこと、楽しかったことなどをパワーポイントや画用紙を使ってまとめ、発表しました。「また、行きたい!」と笑顔いっぱいでした。



6 7 お菓子作りに挑戦!

⑥では作るお菓子を多数決で「きのかステラ」に決め、どの材料を誰が買うかを舎生3人で相談し、後日買い物に行きました。⑦のお菓子作りでは、たこ焼き器で生地をひっくり返すのに苦戦しましたが、美味しい「きのかステラ」ができあがり大満足でした。



厨 房

今年度も1年間ありがとうございました。給食を通じて栄養面だけではなく、色々な食材を知ることや、食べることの大切さを知ってもらえればと思い、厨房一同取り組んできました。

食育の取り組みとして、幼児児童生徒のみなさんが育ててくれた野菜を使った献立も実施しました。7月に「じゃがいも」10月に「さつまいも」12月に「大根」で学校オリジナルメニューの「豊聴大根グラタン」を提供しました。野菜が苦手な子たちも、自分で苗から育てた野菜は特別なので、たくさん食べてもらえたと思います。そして野菜を育てることで、食品の生産者さんなど「つくる方」に感謝の気持ちを持つことができ、食材の命にも感謝し、とても良い経験に繋がったと思います。

また給食・寄宿舍食と共に、月に1度のリクエスト献立を実施しました。それぞれの食べたい好きなメニューや、献立のテーマを決め、リクエストしてくれたクラスもありました。みなさんに喜んでもらえて良かったです。

給食の献立をつくる中で、但馬の特産品・行事食・郷土料理を取り入れることで、地産地消や行事食の意味など、給食を通じて様々な関心・興味を持ってもらえると感じました。食堂のテーブルに給食時おいているメモを楽しみにしてくださっている子もいて、とても嬉しかったです。これからも厨房みんなで、美味しい・安心な給食を提供していきたいと思います。今後も給食・食育へのご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



<p>今日のこんだて</p> <p>豊聴大根菜めし</p> <p>ぎゅうにゅう</p> <p>豊聴大根グラタン</p> <p>海藻サラダ</p> <p>きのこスープ</p>	<p>みんなが育ててくれた大根</p> <p>おいしい栗飯ごはんとグラタンになりました♡</p>
--	--

